

12月1日

アメリカ合衆国大統領 オバマ様
ドイツ連邦共和国大統領 メルケル様
カナダ首相 ハーパー様
イギリス連合王国首相 キャメロン様
フランス共和国大統領 サルコジ様
イタリア共和国首相 モンティ様
日本国内閣総理大臣 野田様
ロシア連邦首相 プーチン様

援助の拒否で女性たちが死んでいく 世界基金の危機は、陽性者の半分以上を占める女性や子供にとって死刑宣告となりうる

この手紙は、世界エイズデーを記念し、世界各地の女性の団体、HIV陽性の女性のネットワーク、そしてHIV、マラリア、結核の影響を受けた女性たちと共に働くその他の団体によって執筆されました。その宛先は、G8を構成しているあなた方全員です。G8諸国が最近相次いで表明した予算の削減により、世界エイズ・結核・マラリア対策基金は、その発足以来11回目となる、三大感染症の制圧に向けた資金拠出案件の募集を取りやめざるを得なくなりました。私たちは、このような事態を招いたG8の予算削減に対して、深い衝撃を受け、またその無責任さに軽蔑の念すら表明せざるを得ません。

当然のことながら、あなた方は、世界基金がエイズ・マラリア・結核という世界的な感染症に取り組むための最も重要な資金拠出の仕組みであることを知っているはずですが、あなた方が、2005年のグレンイーグルズG8サミットで行った、2010年までに開発援助を年間500億ドル増額するという、今のところ未達成に終わっている誓約を達成しなければ、世界基金は単に現在実施しているプログラムを維持することしかできなくなります。また、現在でも世界中でHIV治療をにアクセスできていない、残りの760万の人々にエイズ治療薬を供給することもできなくなります。この760万人の半分以上が女性なのです。私たち世界の女性は、私たちの社会という、いわば織物を縫う存在です。家庭の内外で働き、病人のケアをし、家族とコミュニティを束ね、機能させているのは女性です。

数十万人の子供たちが、たった5ドルのマラリア対策蚊帳、1ドルの感染検査キット、そして1ドルのマラリア治療薬を購入することができず、また、診療所へのアクセスができないという理由で亡くなっています。それは、あなた方が望んだことなのでしょうか？ここには私たちの子どもたちがいます。G8のリーダーの皆さん、彼・彼女らへの支援の責任はあなた方も負っているのです。そのための資金を、私たちはもう活用できないとなったら、笑いごとでは済まされません。世界基金の一年分の予算として誓約された額は、世界の軍事費一日分にも満たない額にすぎません。しかし、その資金は私たちの命に、大きな「違い」を作り出しているのです。なぜ私たちはいつも、命を救うのではなく、殺す方により多くのお金をかけるのでしょうか。すでに時間は経っていますが、世界基金の現状は、決して救い出すことが不可能というものではありません。世界基金の第11回新規案件募集を2013年まで続け、資金拠出を2014年から16年の間に開始することだってできるのです。数百万人の命を救うために、今すぐ行動し、追加的な資金拠出を行ってください。

G8の指導者の皆さん。私たちは、あなた方のもとにいる市民、住民であり、あなたによって雇われている公務員であり、納税者です。もしくは、あなた方の国と貿易をする商人や、あなた方の拠出金の受取人であるかもしれません。私たちは、ウェイター、バスの運転手、子供のケアを行う労働者から、弁護士、政治家、医師まで、社会のあらゆる階層を構成しています。私たちがあなたを選出したのです。ならば、あなたがたは我々の声に対して責任を取る必要があります。我々は声を合わせて、あなた方に要求します：世界基金に必要な資金を集め、女性、子供たち、そして私たちが愛する人々すべてを救ってください。

敬具